

二、産業別単一組合の結成
を決定し行列表加は日本交通労働連盟として参加することに決定、

四月十三日局議中央委員会は局員として大衆動員の計畫を樹て、

四月二十六日執行委員会は動員をより可能ならしめるためメーデー参加章を作り各員に配布しよ、

五月一日メーデー當日は各支部の動員築港の二百名を筆頭に都島の百五十名、春日出八十名、鶴町六十名、今里五十名、天王寺五十名、梅田三十名計約六百二十名は會旗を先頭に各關西の労働組合、農民組合の兄弟と中ノ島公園より天王寺公園へデモを以て行進し全一日を完全に闘ひ抜いた。

5、支部長選舉闘争

五月八日 執行委員会は各支部に於ける支部長副支部長(執行委員)の活動をより可能ならしめるため共済組合評議員を兼任せしむべく選舉闘争方針書を作製し、

五月十七日 局議執行委員會にても同様の決定をなし、

五月二十七日、八兩日 本部指令に依り選舉を行ひ當選者を支部公認共済組合評議員候補者とし支部員絶對支持の下に附すべしと、

七月二日より各支部各組一齊に總會を開催し討議すれば各支部大衆は同様にスピードアツプに依る労働強化絶對反對だ、俺達は延着有効時分を標準に連轉すべし然して時間を空費する時は事實を示して當局に抗議と要求すべしとの統一した意見であつたので本部は此意見を極め通達指令とし各支部で實行することになつた其結果相當な空費時間を出す事になつたので、

七月二十九日執行委員會は此大衆より起る不平の叫びを如何に統一して闘争すべきかを協議した結果一應大衆討議に附すべしと、

七月二日より各支部各組一齊に總會を開催し討議すれば各支部大衆は同様にスピードアツプに依る労働強化絶對反對だ、俺達は延着有効時分を標準に連轉すべし然して時間を空費する時は事實を示して當局に抗議と要求すべしとの統一した意見であつたので本部は此意見を極め通達指令とし各支部で實行することになつた其結果相當な空費時間を出す事になつたので、

7、ファツシヨ粉碎闘争

九月二十七日の中央委員會の議案とし、協議の結果空費時分獲得と祭日、日曜等の紋日に特別時間制の要求することに決定し來る大會に提案すべく決議す。

資本主義崩壊の前夜に起るファツシヨ運動右翼メダ幹と

六月二、三兩日の評議員選舉には各支部共ほとんど無投票同様で當選せしめた乃ち俺達組合の幹部選舉を主とし下りの共済組合評議員選舉を従としたる最も階級的に意義ある選舉を各支部統一的に敢行した。

6、スピードアツプに依る労働強化反對闘争

所謂赤字?穴埋めの狗肉の策として社會を胡魔化し従業員に労働を強要すべく當局は各運輸事務所に連轉時間改善を發表した。そこで七月十六日即時執行委員會を開催し此スピードアツプ反對闘争の對策として全従業員に反對の聲明書を發表すると同時に連轉時間改善實施當日より向ふ八日間を調査期間とし延着空費時分及交叉點發車站、終點に於ける監督の處置等を充分調査し具體的事實を以て猛烈に反對運動を捲き起すべく連轉時分調査票を作製調査することに決定し、

七月十九日電中課を訪問しスピードアツプに依る労働強化強要に對し嚴重抗議した。

この連轉時間改善の質も最初二十一日より實施するべく當局の豫定であつたが遅れていよ、二十六日から實施

左翼没落者の合流したる資本主義の餘命引延しの提灯持的ファツシヨ軍閥獨裁的ファツシヨは帝都に於ける所謂五、一五事件を模機として盛んに擡頭横行して來た。

吾交總内にも其魔手を延ばさんとする兆候あるを憂慮し

六月二十六日執行委員會を開催し政治方針に關する討論をなした結果吾等は従來の方針乃ち自助會大會及交總擴大中央委員會で既に決定せる政治運動の方針に基きファツシヨ絶對排撃で進む事に決定。

七月二十九日 局議執行委員會も同様ファツシヨ排撃を決議す。

かゝる期に際し交總書記であり常任である菅君が交總の方針に反し盛んにファツシヨの運動をしてゐるとの事が労働通信、時事新報の記事又は事實に於て現はれたので委員長より招致して警告すべく通知なすも一向本部にも來らず且、何等交總書記としての責務も果さず只ファツシヨ運動に没頭して居つたのである。

八月五日 同交總の書記である島上君は交總委員長の命を受け菅君に對し斷然ファツシヨ運動を中止せよとの嚴命書を以て西下したので島上君を交へ執行委員會を開催し其席上へ菅君を招致すべく書記中村君を菅君私宅に派したるが在宅であり乍ら行く必要なしとして頑として應ぜず、然而執行委員會は統制に服さず内部を攪亂する書記は即時解任